

キリストが すべて

vol. **173**

July 2023

東京基督教大学大学報
Tokyo Christian University
Magazine

CONTENTS

- 02 新入生の証し
- 04 学生 NEWS & COLUMN 06 TCU News 08 2022年度決算／2023年度予算報告
- 05 教員コラム 07 グローカル神学通信 10 支援会ニュース／献金芳名録



新入生の証し

2023年度の新入生は、総合神学科1年次入学生16名、編入学生18名(秋入学生含む)、大学院修士課程23名、博士課程1名。



TCU入学の恵みと将来の展望

私は子どもの人格形成や発達に関心があり、神学、特にキリスト教教育について深く学びたいと考え、TCUを志望しました。TCUには神学やキリスト教教育などについての授業や専門的な先生がおり、その環境の中で、自分の神学を確立させたいと考えたからです。また、語学にも興味があった私は、留学生が多くいる寮生活に憧れを抱いていました。

入学すると、イエス様と聖書を愛してやまない先生方や神学について語り合える友人が与えられました。友人と話し合う中で、自分が見えていなかった部分や、逆に自分が重要視している部分が浮き出してきました。そのような交わりは、自分の信仰生活の中でとてもいい刺激となりました。

将来のビジョンは、教育の現場や人格形成に携わることのできる場で仕えていく事です。そのために、今、私はTCUで勉学はもちろんのこと、委員会やサークル活動にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。



総合神学科 1年 大畑 愛志

人生で大切にしたいこと

最初のきっかけは、地元の大学の受験準備をしていた昨年8月、母がTCUのオープンキャンパスへ誘ってくれたことでした。小学生のころから知ってはいたけれど「私は行かないだろうな」と思っていたTCU。しかも、自分の中で進路も決めていたタイミングでの出来事に困惑せずにはいられていませんでした。

しかし、なかば渋々参加したオープンキャンパスは、何のために学ぶのかを深く考えるきっかけになりました。そして「ここには私が人生で大切にしたいものがあるのではないか」との思いが与えられ、受験を決めました。今考えるとジェットコースターのような展開ですが、そのような中でも神さまのご計画だけが実現することを経験させてもらったなと感じています。

私は将来、情報を発信していく仕事に就きたいと願っていますが、明確に何か目標があるわけではありません。しかし、ここでの学びを通して、神さまの召しに柔軟に対応できる器とされたいと思っています。



総合神学科 1年 田丸 乃彩





超教派・グローバルなTCUでの学びへの期待

TCU入学の最大の動機となったのは、私達家族を送り出してきている教会がTCUをすすめてくれたということです。教会もまた、私に与えられた召しをともに受けとめ、確認し、祈りを重ねてゆく中で、「吉田くんにはTCUがいいのでは」と提案・助言をくださいました。また、TCUが超教派でありグローバルな神学校である、ということも大きな志望理由の一つです。様々な教派的・文化的背景をもった人が集まるTCUでの出会いや繋がりは、卒業後も続いていく尊いものだろうと思いました。TCUには、そのような出会いがもたらしてくれる様々な対話の可能性があちこちにあります。それらを通して自分の中にあった神学的土壌が良い意味で耕され、よりふさわしく再構築されていくのだろうという期待感があります。そのような経験を通しての学びが、卒業後に「何かのための神学」としてではなく「誰か(を愛する)のための神学」として活かされていくことを期待しています。



総合神学科教会教職専攻 3年 吉田 光

燃やされてきた神への情熱

主の御言葉に動かされ、2年前の春に三年次編入で本学に入学をしてから、毎日が忙しく、課題に追われる日々が続きました。2年が経ち、学部の卒業が迫った頃、それまで走り続けてきた道のりを振り返る時間が与えられました。ただひたすら神への情熱を燃やし続けてきた2年間。走っている最中は見えていなかった、神様の大きな導きに気づかされました。まだ自分はこの道を走り続けることができるだろうかという不安もありましたが、神学校入学を決めた時に与えられた御言葉は、変わらず僕の骨の中で、熱く燃え上がっていました。

「わたしを呼べ。そうすれば、わたしはあなたに答え、あなたが知らない理解を超えた大いなることを、あなたに告げよう。」(エレミヤ書 33 章 3 節)

燃やし続けてきた情熱は、御言葉の炎であり、神から与えられたものでした。決して自分の力で学びを続けられているのではないと、大学院に入った今も、強く感じています。卒業後も神様の許される限り、人生をかけて主に仕がっていきます。最高にワクワクするこの務めを、死ぬまで果たし続けることができますように。



大学院修士課程 1年 関谷 勇祐

つながりへの感謝 (オンラインプログラム一期生)

2020年4月に福岡県北九州市の教会で牧師の働きがスタートしました。牧会やコロナ対応など初めてのことばかりの日々を過ごす中で、共に神学し、励まし合うことができるつながりを求めるようになりました。そこで、オンライン受講可能な学校を調べていたところ、「どこでもTCU」の存在を知りました。早速、科目等履修生として「どこでもTCU」を受講し、講義やディスカッションを通して、神学することの深さや楽しさを改めて実感しました。そして、TCUの先生方に大学院修士課程にオンラインコースが開設されることを教えていただきました。地方にいる私にとってベストな形態での学びであった為、正規生としての受験を決めました。

基本オンライン受講ですが、講義資料は画面共有されて分かりやすく、ディスカッションやコイノニアなどにも不自由なく参加でき、整った環境での充実した学びとTCUのあたたかなつながりに感謝しております。

大学院修士課程 研究教育コース (オンラインプログラム)
インマヌエル北九州キリスト教会牧師 峯尾 仰生





STUDENT NEWS & COLUMN

スプリングリトリート報告 「ABIDE in Him —キリストにとどまる—」

総合神学科3年 宇多川 将史



スプリングリトリート（通称：スプリト）は、学生教職員が学びと仕事を止めて学外で二泊三日を過ごす修養会です。スプリトの目的は、身体的、霊的な休息はもちろん、自らを顧みて献身者として整えられることを目的としています。

2023年度のテーマは、「ABIDE in Him —キリストにとどまる—」でした。聖書箇所はヨハネによる福音書15章4節です。コロナ終息へと向かって、いろいろな奉仕に意気込む私たちであるけれど、キリストにとどまり、整えられていきたいという願いで立てられたテーマです。

私は委員長としての役割が与えられて、スプリトの準備に励みました。その中で自分自身が一番教えられたことは、「信頼すること」でした。神様に信頼することもそうですが、与えられている仲間とその賜物にも信頼するということです。自分は何んでも一人でこなそうとして潰れてしまう人なのだときちんと自覚し、意識して仲間に頼っていくことを訓練されました。与えられた5人のスプリトリートリーダーズの存在に本当に感謝しています。

学生アンバサダー ラジオ番組「Tokyo Christian University Radio」



学生アンバサダー坂本まりあがパーソナリティを務める、月1ラジオ番組「Tokyo Christian University Radio」略して、TCUR。毎月Rから始まるもう一つのテーマを設けて、皆さんにTCUの魅力をお伝えする番組となっています。

リスナーの皆さんからのメールもお待ちしています。ぜひ一緒に番組を盛り上げてください！



2023年度夏期伝道旅行 4年ぶりに全国の教会へ

今年度は4年ぶりに全国の教会に派遣する夏期伝道が行われます。

7月8日(土)～17日(月)の10日間、10教会に54人の学生と3名の教員がチームを組んで派遣されました。また、41名の祈りのメンバーが支えました。

テーマ：
「今、愛に生きます」(第一ペテロ4章8節)

- 磐田キリスト教会（静岡県）
- 北方キリスト教会（岐阜県）
- 昭和町キリスト教会（山梨県）
- 双葉希望キリスト教会（福島県）
- 浦安国際キリスト教会（千葉県）
- 創愛キリスト教会（三重県）
- 岸和田聖書教会（大阪府）
- 富里キリスト教会（千葉県）
- 恵泉キリスト教会埼玉のぞみチャペル（埼玉県）
- 湘南ライフタウンキリスト教会（神奈川県）



学生出演情報 「クリスチャンのお悩み解決部!モヤモヤアウト」に出演



日本CGNTVの新番組「クリスチャンのお悩み解決部!モヤモヤアウト」に、学生アンバサダーの坂本まりあを含む、学生3名が出演しました。

MZ世代のクリスチャンが抱える悩みについて、学生たちのリアルな意見や体験を交えながら、聖書の観点で解決策を探るトークバラエティー番組です。ぜひご覧ください。





教員コラム



北東インド・マニプールの現状

柳沢 美和子 准教授

燃える街、炎上する教会、家、車。警察は守ってくれず逆に襲ってくる。

日本では全く報道されませんが、北東インドのマニプール州で起こっていることです。

インドには大陸部に加えて「北東インド」と呼ばれる地域があります。ヒンズー教が多数を占めるインドの中でもクリスチャンが多く、TCUのインドの留学生のほとんどは、この地域から来ています（2023年6月現在、28名中25名）。

マニプール州の州都はインパール、第二次世界大戦中にインパール作戦が行われた所です。5月3日その周辺で少数派と多数派の部族間の衝突が勃発しました。少数派はクリスチャン、多数派はヒンズー教徒が多いので一見宗教的な対立のように見えますが、以前から続いていた政治的な対立が表面化したもので、今回が初めてではありません。経済的に恵まれていない少数派には、憲法により優遇措置が与えられていますが、多数派が突如同じ権利を要求、認められれば多数派は少数派の土地を買い占め、少数派は立ち退かねばならない。よって少数派・多数派、全部族からなる学生組織が反対のデモを行ったのが始まりです。



インド出身の留学生 (2023年6月16日現在)

卒業年度	氏名	卒業年度	氏名
2005	Mervin	2015	Samuel, Panmei, Biak
2006	Sawma, Raijv, Jewel, Rose	2017	Lun
2007	Ann Dee, Becky, Sang	2018	Nem
2008	Chingboi, Joey	2019	Ema, Kudi
2009	Thiem, Shilsila	2020	Kadama
2010	Dim, Moi	2021	Leah
2011	Nun	2022	Piyush
2013	Lydia, Loisi	2025	Chin (2年次在学中)

- ・インド出身 **28**名 (青は北東インド以外**3**名)
- ・北東インド出身 **25**名 (紫はマニプール出身**17**名、太字は家族や親戚が被災**9**名)

しかし 衝突が、多数派の過激なヒンズー教徒による暴動に発展、5月末の時点で、319の教会、2,000以上の家屋が焼失、50,000人以上が国内に避難。今では、過激派ヒンズー教徒を支持する州知事の指揮下で警察も攻撃に加わり、事態は悪化の一途を辿っています。複数の卒業生の家族も家、車を焼かれ、徒歩で避難。政府にネットも止められ、いまだご家族に連絡が取れない卒業生もいます。多数派のクリスチャンも、少数派と同様の被害に遭っています。

2年生 のチンさんはマニプール出身で、牧師の父君は首都ニューデリーで約80名の避難者を支援、また3年生の野原くんの父君（アジア太平洋バプテスト連合・総主事）も、加盟教会と協力して支援活動を行なっておられます。

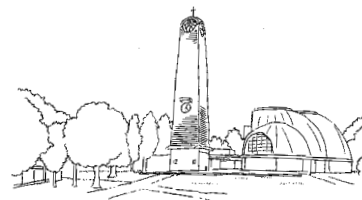
卒業生を含めたマニプールのクリスチャン、また支援に携わる方々が守られ、必要な支援が行き渡るよう、一日も早く暴力が収まり平和が訪れるようお祈り下さい。



Chinさん (総合神学科2年)



シオン祭でのマニプール出身学生 (当時)



パイプオルガンさん こんにちは Vol.22 ～オルガン組み立てショー in 千葉～

教会音楽主任 宇内 千晴

5/20
Sst.

5月20日、雨上がりの午後、久しぶりにチャペルに200名を超えるお客様をお迎えし、ポジティブオルガン（移動可能な小型パイプオルガン）の組み立てショーを行いました。壇上には木枠のみのオルガンケースとパイプや様々な部品が所狭しと並べられ、それをオルガンビルダーのマテュー・ガルニエ氏は、分かりやすい説明を加えながら手際よく組み立てていきました。質問コーナーでは、鋭い質問がたくさん寄せられました。そのすべてが男性からだったのが印象的でした。組み立て終了後、休憩時間に調律が行われましたが、たくさんの方々が大マテュー氏を取り囲み、完成したオルガンや調律の様子に興味深そうに見つめていました。第2部では、完成したポジティブオルガンと大オルガンとの共演が行われ、チャペルには、2台のオルガンの美しい音色が響き渡りました。

アンケートには、小さなお子さんを含む多くの方々に応じてください、楽しかった、毎回楽しみに参加している、次回を

期待している、などの声がたくさん寄せられています。今回も参加申し込みはネットからでしたが、初日で144名のお申し込みがあり、4月中には残席0となりました。このイベントが確実に地域に定着してきていると感じます。

皆様のお祈りに心から感謝申し上げます。



2023年度「世界宣教講座」報告

講師 柳沢 美登里 氏

6/6 - 7
Thu. Wed.

今年度の世界宣教講座では、バングラデシュとインドで包括的宣教の働きに長年従事して来られた柳沢美登里氏をお招きしました。私たちの信仰と宣教の原点である「神を主とし、隣人を愛する」を主題テーマとし、これまで柳沢氏が神の摂理の中で出会われてきた現地のキリスト者たちの姿を通して教えられてきたことを丁寧に分かち合ってくださいました。

チャペル講演では、「バングラデシュ編」と「インド編」の2回に分けて語ってくださいました。印象深かったのは、社会の最底辺で生きる人々が、自分たちを侮辱する人々に対し、隣人愛を通して宣教する姿でした。神と出会い、聖書を学ぶことを通して、自分たちを取り巻く歴史的・社会的状況を相対化しつつ、真のキリストの弟子として生きようとしているバングラデシュとインドのキリスト者の生き様は、宣教に召されているすべてのキリスト者のモデルだと思われました。ある学生は、アンケートに「彼らこそが私たちの教師である」と書いてくれました。

夜の講義では、現代グローバル・サウス時代における宣教について学びました。これまで柳沢氏が国際組織で働いてきた経験から、これからの時代における多国籍・多民族・多文化での協働による宣教について、深い洞察と示唆をいただくことができました。お互いが競い合うのではなく、祈り合い、励まし合い、教え合い、支え合うことを通して、共に成熟を目指していきたいと思われました。（篠原 基章 国際宣教センター長）



日本宣教リサーチ から新刊発売！

FCCブックレットNO.12『データブック2023 神の国の広がりと深化のために～データから見る日本の教会の現状と課題～』には、日本のキリスト教の現状に関するあらゆるデータがまとめられています。グラフは見やすいカラー版です。日本宣教の基礎資料としてお買い下さい。定価：1,800円(+税)



スマホ教室開催

6/3 SAT

印西市の高齢者を対象にした「スマホ教室」（主催：社会福祉協議会ニュータウン中央南支部）が、TCUを会場にして開かれました。当日は6名のTCU生が、参加者一人一人に寄り添いながら、和気あいあいの中、スマホの使用法を説明していました。参加された方々はいずれも大満足の表情でしたし、TCU生からは、「参加者の熱心な姿勢が印象に残った」との声が聞かれました。教室終了後にチャペルを見学された参加者のお一人は、「20年住んでいるが敷居が高くて入れなかった。地区のみんなと見学に来ることは可能でしょうか」と声をかけてくださいました。こうした機会を通して、地域社会との距離が今後も縮まっていくように願わされた一日でした。



ワーカーズコープとの連携協定調印式

6/7 WED



山口学長と協定団体理事長

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団とTCUとの連携協定調印式を行いました。

ワーカーズコープとは、これまで授業内での活動紹介、チャペルで実施された映画上映会、フォーラム、学生サークル Coco 愛のボランティアなどのつながりがありました。

そして、この度、グローバル神学の推進の一つの形として協定締結に至り、「より良い市民社会の形成と持続可能で活力あるちいきづくり」に共に取り組むことを確認しました。

調印式の後には懇親会も開かれ、ワーカーズコープの関係者とTCU教職員とで活発な意見交換がされました。

フードパントリーでのボランティア

6/22 WED

6月22日印西市のフードバンク ISS（印西市・白井市・栄町）にて学生4名と岩田三枝子教授がボランティア活動を行いました。フードバンク ISS は、食品ロスの削減と生活困窮者や子ども食堂等への支援を通して、思いやり支え合える地域づくりに貢献することを目的とし、2021年12月に印西市「おおもりまちづくり会館」内に設立されました。

当日は、地域への食材配布活動の準備、フードバンク活動の説明、スタッフの方々との交流をしました。参加した学生は「行政の届かないところでの支援の必要性を感じた」「地域の方々と交流できたことがよかった」と話していました。今後も地域の必要に応えるグローバル活動を推進していきたいと願っています。



2022年度 決算

2022年度事業活動収支決算は収入5億49百万円に対し支出9億34百万円、基本金組入前当年度収支差額△3億85百万円という大変厳しい決算となりました。大幅な赤字要因は簿価3億4百万円の不動産を6千万円で売却した評価損約2億40百万円を計上したためですが、学校経営の基本である教育活動収支差額（赤字額）が2億29百万円であることが根本的な赤字構造の原因であり、抜本的な経営変革に直面していることを示す決算となっています。減価償却費や不動産売却に伴う評価損など概念上の費用92百万円を戻入した経営指標も△48百万円の収支赤字となっています。

そのような厳しい会計状況の中での対応として、昨年、円安のタイミングで米ドル保有預金を円転換し、約70百万円の利鞘を得ました。さらに特別な資金収入として過年度の退職金財団から約40百万円の収入があったことを踏まえ保有資金額は13億7百万円を維持することができました。事業収支の赤字額は過去何年にも渡って続いてきたものであり、大学経営改革の課題はまだまだ改善の兆しをみせることができていません。現実をしっかりと見つめ、財務改善に取り組む所存です。

事業活動収支計算書（2022年4月1日から2023年3月31日まで）

単位：円

		科目	予算額	決算額	差異
教育活動収支	事業活動 収入の部	学生生徒等納付金	182,433,000	180,932,645	1,500,355
		手数料	2,755,000	2,904,861	-149,861
		寄付金	90,000,000	76,493,489	13,506,511
		経常費等補助金	94,520,000	101,237,600	-6,717,600
		付随事業収入	79,898,000	79,406,737	491,263
		雑収入	6,915,000	19,710,772	-12,795,772
		教育活動収入計	456,521,000	460,686,104	-4,165,104
	事業活動 支出の部	人件費	350,029,000	347,540,952	2,488,048
		教育研究経費	291,317,000	289,166,338	2,150,662
		管理経費	48,339,000	53,546,390	-5,207,390
徴収不能引額等		1,827,000	117,000	1,710,000	
	教育活動支出計	691,512,000	690,370,680	1,141,320	
	教育活動収支差額	-234,991,000	-229,684,576	-5,306,424	
教育活動外収支	収入の部 事業活動	受取利息・配当金	10,000,000	4,433,138	5,566,862
		その他の教育活動外収入	0	14,719,942	-14,719,942
		教育活動外収入計	10,000,000	19,153,080	-9,153,080
	支出の部 事業活動	その他の教育活動外支出	0	1,358,309	-1,358,309
		教育活動外支出計	0	1,358,309	-1,358,309
		教育活動外収支差額	10,000,000	17,794,771	-7,794,771
経常収支差額		-224,991,000	-211,889,805	-13,101,195	
特別収支	収入の部 事業活動	資産売却差額	60,000,000	69,353,386	-9,353,386
		その他の特別収入	0	0	0
		特別収入計	60,000,000	69,353,386	-9,353,386
	支出の部 事業活動	資産処分差額	304,000,000	242,843,639	61,156,361
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	304,000,000	242,843,639	61,156,361
	特別収支差額	-244,000,000	-173,490,253	-70,509,747	
[予備費]		5,000,000	/	5,000,000	
基本金組入前当年度収支差額		-473,991,000	-385,380,058	-88,610,942	
基本金組入額合計		-15,600,000	0	-15,600,000	
当年度収支差額		-489,591,000	-385,380,058	-104,210,942	
前年度繰越収支差額		-2,189,543,000	-1,839,522,589	-350,020,411	
基本金取崩額		-304,082,000	295,914,906	-599,996,906	
翌年度繰越収支差額		-2,983,216,000	-1,928,987,741	-1,054,228,259	
事業活動収入計		526,521,000	549,192,570	-22,671,570	
事業活動支出計		1,000,512,000	934,572,628	65,939,372	

事業活動収支計算書：企業等の損益計算書に近い。収支を経常的なもの（経常収支はさらに「教育活動」「教育活動外」と区分）と特別なものに区分し、各収支状況を明らかにする。また、その合計の「基本金組入前の収支差額」と、基本金を加味した「当年度収支差額」を、計算書類の上で明らかにすることを目的としている。

2023年度 予算

昨年決算に引き続き厳しい財政状況が続く中で、従来通りの当初予算作成においては基本金組入前当年度収支差額△2億17百万円となりました。例年は学生数が確定する5月末に実行予算を立て、この大学報で報告することになっていますが、財政改善の見込みが立たないことから5月末までに修正予算（実行予算）を適切に立てるに至らず、資金繰り計画を立てながら数年間に渡る現実的な財政改善への道筋をつける予算を立て、経営改革に取り組むことが課題として残されています。先送りしてきた大学設備・建物の修繕にも取り組まざるを得ない状況もあり、今年度は保持してきた有価証券の売却益を見込み、キャンパス外に持っている不動産の売却、さらに金融機関からの借入を起こすことも手続き中で、総力を上げての大学経営に取り組む覚悟です。財政状況の改善を目指す歩みの中で、改めて主から託された教育・研究の機会を見つめ直し、諸教会から送り出された学生ひとりひとりを大切にす魅力のある大学を目指して、教職員一同、心をひとつにして歩んでまいります。

事業活動収支予算書 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

単位：円

		科目	2023年度 予算額	2022年度 予算額	差異
教育活動収支	事業活動 収入の部	学生生徒等納付金	189,032,000	182,433,000	6,599,000
		手数料	3,491,000	2,755,000	736,000
		寄付金	95,000,000	90,000,000	5,000,000
		経常費等補助金	84,581,000	94,520,000	- 9,939,000
		付随事業収入	83,508,000	79,898,000	3,610,000
		雑収入	17,011,000	6,915,000	10,096,000
		教育活動収入計	472,623,000	456,521,000	16,102,000
	事業活動 支出の部	人件費	365,397,000	350,029,000	15,368,000
		教育研究経費	315,644,000	291,317,000	24,327,000
		管理経費	47,162,000	48,339,000	- 1,177,000
		徴収不能引当金繰入額等	1,891,000	1,827,000	64,000
		教育活動支出計	730,094,000	691,512,000	38,582,000
		教育活動収支差額	- 257,471,000	- 234,991,000	- 22,480,000
		教育活動外収支	収入の部 事業活動	受取利息・配当金	6,000,000
その他の教育活動外収入	0			0	0
教育活動外収入計	6,000,000			10,000,000	- 4,000,000
支出の部 事業活動	借入金等利息		600,000	0	600,000
	その他の教育活動外支出		0	0	0
	教育活動外支出計		600,000	0	600,000
経常収支差額			- 252,071,000	- 224,991,000	- 27,080,000
特別収支	収入の部 事業活動	資産売却差額	35,000,000	60,000,000	- 25,000,000
		その他の特別収入	0	0	0
		特別収入計	35,000,000	60,000,000	- 25,000,000
	支出の部 事業活動	資産処分差額	0	304,000,000	- 304,000,000
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	0	304,000,000	- 304,000,000
		特別収支差額	35,000,000	- 244,000,000	279,000,000
[予備費]			0	5,000,000	- 5,000,000
基本金組入前当年度収支差額			- 217,071,000	- 473,991,000	256,920,000
基本金組入額合計			- 22,233,000	- 15,600,000	- 6,633,000
当年度収支差額			- 239,304,000	- 489,591,000	250,287,000
前年度繰越収支差額			- 2,983,216,000	- 2,189,543,000	- 793,673,000
基本金取崩額			0	- 304,082,000	304,082,000
翌年度繰越収支差額			- 3,222,520,000	- 2,983,216,000	- 239,304,000
事業活動収入計			513,623,000	526,521,000	-12,898,000
事業活動支出計			730,694,000	1,000,512,000	-269,818,000



「明日の世界宣教者育成募金」 感謝とご報告



主の御名を賛美いたします。

2022年度は、TCU 支援会員として、主の業である「明日の世界宣教者育成」にご参画とご協力をいただき心より感謝申し上げます。皆様の尊い献金と祈りによって、多くの献身者が支えられ、学びと訓練に励むことができました。心より御礼申し上げます。

本学では、2022年度50名の卒業・修了生を送り出し、2023年度、58名(総合神学11、神3年次編入15、秋入学総合神学科5、神アジア神学コース2年次編入1、神アジア神学コース3年次編入2、大学院博士前期23、博士後期1)の新入生を迎え、総勢166名で新年度をスタートいたしました。学生たちの学び、生活が守られますようお祈りください。TCU支援会は、諸教会と神の国の前進のためにTCUが用いられることを願ひ、ご支援をいただくとともに、皆様に仕える姿勢で活動を進めています。現在23地区に支援会があり(北海道、山形、茨城、群馬、埼玉、

千葉、東京、神奈川、神奈川・町田、山梨、長野、新潟、石川、静岡、三遠南信、愛知・岐阜、関西、岡山、広島、四国、福岡・山口、沖縄、アメリカ)、今年度も地区支援会の活動を通して、相互支援の輪が広がることを願っております。昨年度は、1334の支援者(団体含む)から7,649万円の尊いご支援をいただきました。心から感謝いたします。2023年度も引き続き、TCU支援会員を募集しております。継続して、主の業である「明日の世界宣教者育成」にご参画とご協力をお願い申し上げます。

東京基督教大学「明日の世界宣教者育成」支援会会長
(学)東京キリスト教学園理事長・学園長 朝岡勝

TCU支援会員の種類

- 会員**: 任意の献金と祈りによって、ご参画、ご協力いただける方
- 正会員**: 年1万円以上の献金と祈りによって、ご参画、ご協力いただける方
- 特別支援会員**: 年10万円以上の献金と祈りによって、ご参画、ご協力いただける方

2022年度感謝のご芳名(敬称略) 2022年4月1日～2023年3月31日

特別支援会員

【団体】 Good tree church / OMFザ・チャペル・オブ・アドレージョン / TCU牧場 / 足立愛の教会 / 生田丘の上キリスト教会 / 生駒めぐみ教会 / 市川北バプテスト教会 / 市川福音キリスト教会 / 茨木聖書教会 / 浦和福音自由教会 / 開宅建事務所株式会社 / 春日部福音自由教会 / 金沢中央教会 / 株式会社YKC / 株式会社輝 / 株式会社こころ / 株式会社ノア / 株式会社ひばり / 株式会社ムラサキスポーツ / 軽井沢キリスト教会 / 川越福音自由教会 / カンパウンド長老キリスト教会日本中会 / 衣笠中央キリスト教会 / クライストコミュニティ / クリスマス結婚支援ミニストリーベカ / 高座教会 / 郡山キリスト福音教会 / 西大寺キリスト教会 / 渋谷教会 / 招待キリスト教会 / 新鎌ヶ谷聖書教会 / 杉並教会 / 千間台キリスト教会 / 高槻福音自由教会 / 筑波福音基督教会 / 津田沼教会 / デザイン工房午後3:30 / 東京オンソリビジョン教会 / 東京カペナント教会 / 東京キリスト教学園同窓会 / 東京基督教大学同窓会 / 東京国際基督教会 / 徳丸町キリスト教会 / 豊橋ホサナキリスト教会 / 取手聖書教会 / 新津福音キリスト教会 / 西船橋キリスト教会 / 日本長老教会 / 日本長老教会武蔵中会 / 日本同盟基督教団 / 波崎キリスト教会 / 平和台恵教会 / 蛸池聖書教会 / 本郷台キリスト教会 / 松原聖書教会 / 馬堀聖書教会 / 四日市キリスト教会 / ヨハン東京キリスト教会 / 蔵福音自由教会

【個人】 A R Kumarasingham / Eunae Kim / Jae Hoon Lee / Kim, Kwang Wook / Shihoh Hoshi-Chase / 朝岡勝・真樹子 / 足立雄飛・真美 / 足立秀樹 / 荒井慶子 / 新井竜治 / 安西愈 / 井越明子 / 伊藤天雄 / 岩間秀彬 / 上田利昭 / 宇内千晴 / 大嶋重徳 / 奥川るい子 / 小野淳博・知里 / 小野裕子 / 加藤和子 / 加藤富男 / 加藤基樹 / 菅野綾 / 菊池良一・真恵美 / 倉沢正則・多美子 /

五嶋峰子 / 小西れい子 / 小林宮子 / 齋藤五十三・千恵子 / 塩原美景 / 塩見知司 / 荘司明 / 関谷典子 / 杉浩二 / 高橋篤 / 高橋泰子 / 田中幸子 / 谷口精子 / 谷本芳也・千夏 / 徳梅陽介 / 渡真利彦文 / 中西殉子 / 長橋和彦 / 根岸桂子 / 東中喜彦 / 平田卓也・仁美 / 平野登美子 / 平野雅子 / 廣瀬薫・美穂子 / マクドエル デイビッド / 三木晴雄 / 溝口昌樹 / 森健 / 森優子 / 守川初穂 / 柳沢美和子 / 山口陽一・優子 / 山路順子 / 李榮淑 / 渡邊真太郎 / 渡邊高之・美帆 / 渡邊美津子 / 匿名 9名

正会員

【団体】 J ECA東関東地区聖会 / Seongil church / TCU古書部 / 会津聖書教会 / 青森福音キリスト教会 / 朝霞聖書教会 / 浅草教会 / 浅草教会こどもの教会 / 旭キリスト教会 / 麻布霞町教会 / 愛宕キリスト教会 / 愛宕山教会 / 足立キリスト教会 / 姉ヶ崎キリスト教会 / 我孫子教会 / 我孫子福音キリスト教会 / 安城中央キリスト教会 / イエス・キリスト家庭教会 / 井荻福音キリスト教会 / 五十嵐キリスト教会 / 池戸キリスト教会 / 泉野聖書教会 / 和泉福音教会 / 一宮望みキリスト教会 / 一宮福音教会 / 市原平安教会 / いのちの泉聖書教会 / 茨城地区支援会特別セミナー / 医療法人社団塩光会 / いわきキリスト教会 / 印西市民クリスマス / 印西牧の原キリスト教会 / インターナショナル・バイブル・フェローシップ / 牛久福音キリスト教会 / 浦添ナザレン教会 / 浦和福音教会 / 枝川愛の教会 / 海老名シヨンの丘教会 / 大野キリスト教会 / 近江福音自由教会 / 大井教会 / 岡山めぐみキリスト教会 / 小川イエス福音教会 / 沖縄リバイバルチャーチ / 小倉台キリスト教会 / 桶川福音自由教会 / 海浜幕張めぐみ教会 / 夏期伝道実行委員会 / 交野キリスト教会 / 片柳福音自由教会 / 学校法人共愛学園 / 学校法人捜真学院 / 勝田教会 / 勝田台教会 / 嘉手納

バプテスト教会 / 金沢独立キリスト教会 / 株式会社イチカン / 株式会社清水商会 / 株式会社本宮建設 / 上大岡聖書教会 / 神岡キリスト教会 / 神の家族主イエス・キリストの教会 / かもい聖書教会 / 岸和田北聖書教会 / 岸和田聖書教会 / 北新瀨キリスト教会 / 岐阜キリスト教会 / 希望が丘教会 / 希望キリスト教会 / 行徳キリスト教会 / 共立女子聖書学院同窓会 / 清瀬福音自由教会 / 久遠基督教会 / 久我山キリスト教会 / 久喜福音自由教会 / 国立キリスト教会 / 国立のぞみ教会 / クライストコミュニティ東神戸リバイバルチャーチ / クリスマスコンサート / 久里浜福音教会 / 久留米聖書教会 / 黒部キリスト教会 / 恵泉キリスト教会みどり野チャーチ / 恋が窪キリスト教会 / 高校生聖書伝道協会 / 高知喜びキリスト教会 / 鴻巣福音自由教会 / 甲府キリスト福音教会 / 古河教会 / 国分寺バプテスト教会 / 越谷福音自由教会 / 小平聖書キリスト教会 / こひつじキリスト教会 / 成沢チャーチ / 湖北パークサイドチャーチ / 佐賀バイブルチャーチ / 桜が丘キリスト教会 / 佐倉福音キリスト教会 / 佐渡金井キリスト教会 / 三陽メディア株式会社 / 志賀キリスト教会 / 志木新座めぐみ教会 / 静岡サマル聖書教会 / 静岡めぐみ教会 / 清水聖書教会 / 下北沢聖書教会 / 社会福祉法人創生事業団 / 社会福祉法人めぐみの家 / 石神井福音教会 / 主都福音キリスト教会 / 沼南キリスト教会 / 湘南ライフタウンキリスト教会 / 新小岩バプテスト教会 / 新船橋キリスト教会 / 新松戸福音自由教会 / 菅生キリスト教会 / 須賀川めぐみキリスト教会 / 杉戸キリスト教会 / 聖教会 / 志木新座めぐみ教会 / 聖書研究会 / 西武湖沢キリスト教会 / 世田谷中央教会 / 宣教会 / セント国際宣教団 / 草加福音自由教会 / 総和キリスト教会 / 卒業修了記念コンサート / 高岡福音キリスト教会 / 高尾キリスト教会 / 高崎福音キリスト教会 / 高松キリスト教会 / 高松シヨン教会 / 多治見中央キリスト教会 / 館山教会 / 多摩ニュータウンキリスト教会 / たまプラーザキリスト教会 / 千葉ニュータウン

オープンキャンパス 2023

8/26^土 10:00～15:30

9/22^金-23^土 一泊型
一泊型オープンキャンパス

10/9^{月・祝} シオン祭
シオン祭オープンキャンパス

10/21^土 WEB 10:00～12:00
教会教職課 WEB型オープンキャンパス

事前申込特典

定期的に教会に通っている方で、当日の全プログラムに参加した方には**交通費補助**(前日までの申込)
宿泊費無料(5日前までの申込): 学内及び大学近郊のホテルをご用意いたします。*満室の場合は宿泊できない場合があります。

お問い合わせ オープンキャンパス担当 nyushika@tci.ac.jp
TEL: 0476-46-1131



TCUケアチャーチセミナー

7/29^土 「超高齢社会の家族と教会」

超高齢化が進む中で介護や独居高齢者の課題の急増に家族そして教会はどう向き合えば良いでしょうか。一緒に考えて参りましょう。奮ってご参加下さい。

会場 オンライン Zoom
講師 井上 貴詞 (本学教授・キリスト教福祉専攻代表)
料金 無料
お問い合わせ・申込先

familyministryinchrist@gmail.com
JCE6-7 ファミリー・ミニストリープロジェクト
担当 西岡 まり子



主催 東京基督教大学
共催 日本伝道会議ファミリー・ミニストリープロジェクト

uniTed 2023

11/18^土 宣教会&クリスチャン進路選択フェア
新しいカタチの次世代集会
10:00～16:00

会場 東京基督教大学

内容 宣教会、30以上のキリスト教団体ブース
メッセンジャー: 山口 武春師
(ニューホープ横浜主任牧師) 他

主催 uniTed2023 実行委員会 (お茶の水クリスチャンセンター首都圏宣教、東京基督教大学、TCU 同窓会)

お問い合わせ 広報渉外室 TEL: 0476-46-1131

申込先 E-mail united-ch@outlook.jp

音楽エクステンション in 北海道

9/23^{土・祝} 「奏楽クリニック
ーピアノ/パイプオルガン編ー」 有料

昨年に続く第二弾。前半に「ピアノ応用編 ーワーシップソングも含めた賛美曲の簡単なアレンジ奏法ー」、後半に「パイプオルガン生き生きとした奏楽を目指して ー前奏曲や賛美歌の基本的な奏法ー」、それぞれの公開レッスンを通してともに学びます。

会場 札幌希望の丘教会 講師 内藤 真奈
内容 講義、実技レッスン 申込締切 8月31日(木)
受講料 3,000円 (レッスン受講生は4,000円)

お問い合わせ 教務部 音楽エクステンション係 extension@tci.ac.jp

教会音楽アカデミー

2023年度 第2回 公開講座
「パイプオルガンの基本的なメンテナンスを学ぶ」

9/29^金 講師 マテュー・ガルニエ
アシスタント 宇内 千晴

午前の部 10:00～12:00
午後の部 13:00～15:00
午前・午後ともに短い講義+実習
この講座では、リード管の調律の仕方、リードが外れてしまった場合の直し方、鍵盤が戻らず音が鳴りっぱなしになる、風が揺れる、などの症状が起きた場合の処置の仕方等、パイプオルガンの基本的なメンテナンスについて学びます。受講の方には、実際にリード管の調律やオルガンに触れて実習をしていただきます。また、当日はご質問も受け付けます。

定員 8名 会場 大学チャペル

実習受講料 10,000円 (支援会員・学生 8,000円)
*実習受講は全日参加が必須

聴講料 3,000円 (支援会員・学生 2,000円)
*全日参加を推奨しますが、半日参加は半額

音楽エクステンション in 山形

「教会音楽のとびら」～礼拝奏楽ワークショップ～ 有料

11/23^{木・祝} 会場 蔵王キリスト教会
山形県山形市桜田東2-10-21 TEL:023-632-8416
10:00～15:30 講師 宇内 千晴 (東京基督教大学教会音楽主任)

内容 講義・体験コーナー・実技レッスン (オルガン)
*受講料など、詳細は決まり次第ウェブサイトに掲載いたします。

クリスマスコンサート

12/15^金 会場 大学チャペル
19:00～
*いずれの講座・コンサートも、準備が整い次第、ウェブサイトよりお申込を開始いたします。ウェブサイトは随時更新いたしますので、ぜひご覧ください。
入場無料 事前申込制
お問い合わせ 教会音楽アカデミー music@tci.ac.jp



東京基督教大学
TOKYO CHRISTIAN UNIVERSITY